

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390200067
事業所名	グループホームとくがわの憩

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 認知症家族会で管理者は講義を行い参加家族に寄るホーム見学を受けている。ボランティアでは数カ月に一回お坊さんの説法や三線、ようそろう会のダンスや体操を受け入れ交流が図られている。また学区の小学校の餅つき大会に参加し地域住民とも交流されている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組（外部評価項目：3） 二カ月毎に家族、民生委員、利用者、いきいき支援センター職員、役所関係、看護師等が参加しホームの取り組みや事業報告を行い参加者から意見、助言を受けている。家族の希望により会議は休日開催となり家族参加も増え、出された意見、提案はホームの運営に活かされている。また看護師により感染症予防や対策の指導を受けている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） いきいき支援センターにはボランティアの要請や認知症家族会の件等で日常的に協力関係が築かれている。生活保護の受け入れ等で区役所に出向いたり役所職員の来所を受けている。市主催の研修は職員が参加し職員間で共有されている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族には面会時や電話連絡で利用者の状況を伝えている。又利用者の写真やメッセージを添えて毎月ホーム便りを郵送している。家族の意見要望は職員間で共有され速やかな対応に心掛けている。運営推進会議やホームの夏祭り、クリスマス会に家族参加が得られている。利用者からは月一回お客様要望一覧表を活用し希望に添えるように努めている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○